

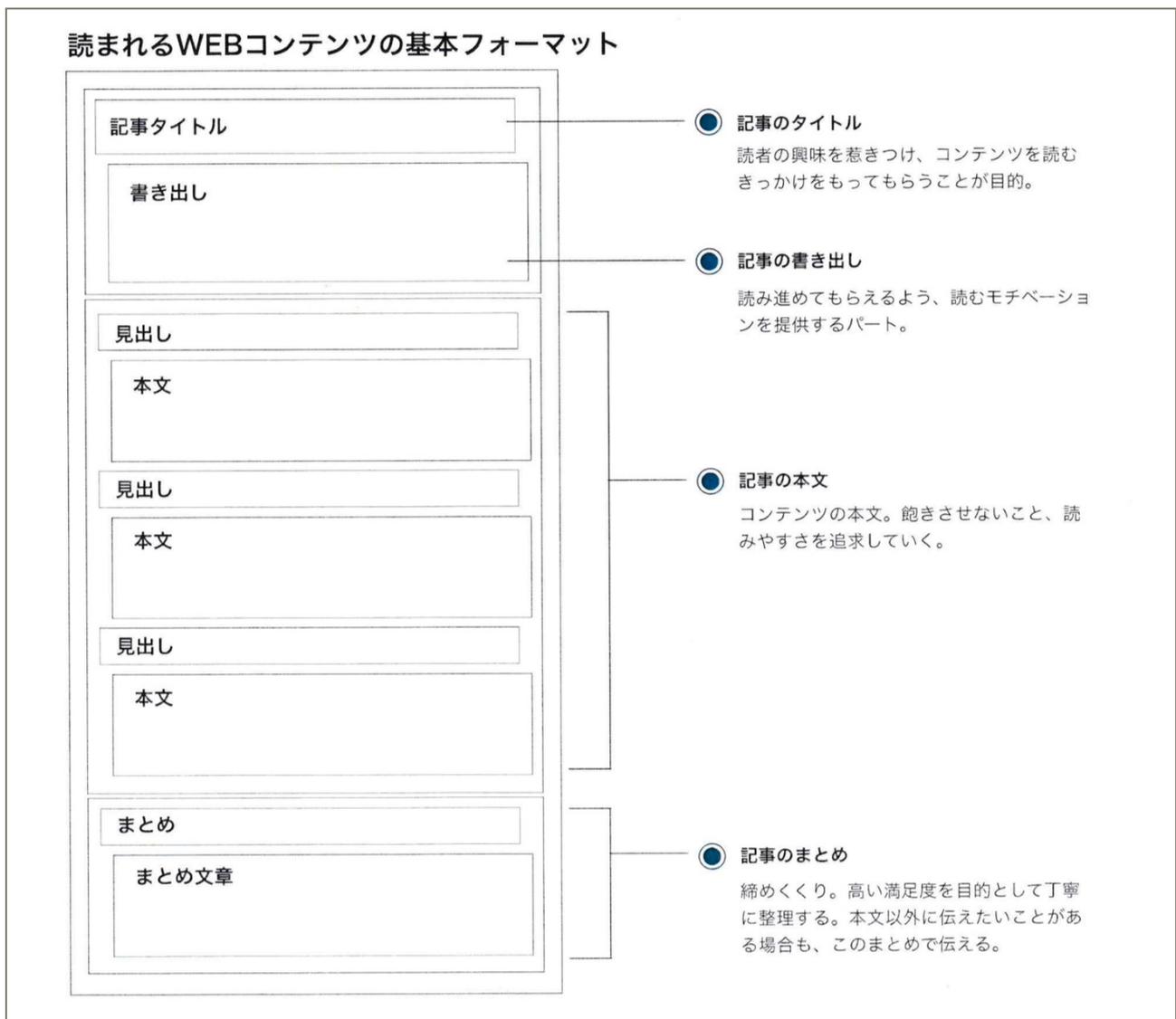
最後まで読まれる記事の魔法のテンプレート

読まれる記事には、読まれる理由があります。

それは読みやすい順番で記事が書かれているからです。

そしてそれには、定番のテンプレートシートがあるのです。

▼そのテンプレートがこちらです。



それぞれの項目を解説していきます。

<書き出し>

最後まで読まれるかどうかが決まる部分です。

人も第一印象がとても大事な様に、
記事もファーストインプレッションをととても重視されます。

「自分が検索したことが、解決できそう！」

「この記事に、自分が探している答えがありそう！」

という風に思わせることが重要な部分です。

共感できる文章を心がけましょう！

そして、この書き出し部分にはいくつかテクニックがあり、
うまく組み合わせることで相手の気持ちを鷲掴みにすることができます。

<テクニック1：問題提起>

その人が悩んでいることをストレートに指摘する

.....

例) いつもちゃんとスーツを選んでいるつもりだけど、
何だかビシッと決まらず悩んでいませんか？

<テクニック2：解決策の提示>

その人に対して提示したい解決策を伝える

.....

例) ここでご紹介する通りにスーツを選ぶと、
誰でも簡単に自分にあるスーツがわかるようになります

<テクニック3：解決策が有効である理由>

紹介する解決策が有効である理由を提示します

.....

例) 私もこの方法でスーツ選びに失敗することがなくなりました。

<テクニック4：コンテンツの要約>

内容の全体像を把握してもらうためのもの

.....

例) スーツ選びで押さえておくべき3つのポイントと共に、
具体的な選定方法をステップでお伝えします

<テクニック5：読み終えた時にユーザーが得られること>

読む目的を明確にしてもらうために、読み終えた時に得られ流ことを伝えます。

.....

例) 今後スーツ選びで悩むことはありません。
後悔のない買い物ができるようになります。

このテクニック全てを使わなくてもいいですが、
一番簡単な書き方はテクニック1～5の順番で見出しを作る方法です。

書き出しを読んだ時に読み手側に

- ・ そうそうまさにこのことで悩んでいる
- ・ ん？そんな良い方法があるの？
- ・ なんだかわかりやすそうだな
- ・ 読むとこれができるんだ！

こういった感情を持たせることができれば完璧です！

<本文>

読みやすさを重視！して書いていきます。

本文の作り方については、

[記事依頼から納品までの流れ](#)
[記事作成ワークシートの使い方と活用方法](#)
[品質の高い記事を書くためのライティングマニュアル](#)

を参考にして描き進めてみてください。

話が変わるごとの見出しもうまく活用して、
1見出し、1メッセージで作成して見てくださいね。

<まとめ>

コンテンツの要約にあたる部分です。
今回の記事で、どういうことを書いていったのかをまとめます。

箇条書き：本文の内容で特に重要な部分を箇条書き形式でまとめる
結果の再提示：そのコンテンツに書いてあることを最後にもう一度伝える

などで締めると分かりやすいです。

おまけ：その他の記事パターン

記事の種類によっては多少順番が前後しても問題ありません。
一番大事な考え方は、**読み手のニーズに応えられているかどうか**です！

<パターン1>

「主張・理由・証拠・具体例」を目次化する

どのようなアウトラインになっているべきかに答えはありません。考えるべきことは一つだけです。

「どのような流れで説明していけば、コンテンツのゴールを達成してもらえるだろうか。」を検討し組み立てていきます。

参考にいくつかのパターンをご紹介します。

主張・理由・証拠・具体例の要素のまま見出しを作るパターン

【仮タイトル】

成果を最大化するWordPressデザイン

【仮書き出し】

Webデザインに必要なのは見栄えではなく、成果の上がるデザイン
そのデザインはどんなものかご紹介する

【本文】

1. 成果の出るWebデザインとは？

主張

※本文内に主張の詳細

2. コンバージョン率が上がるデザイン

理由

※本文内に理由の内容・

2-1. 成果を見込み客のメールリストの獲得にすべき理由

2-2. 成果をソーシャルメディアのファン獲得にすべき理由

具体例・証拠

3. 成果を最大化するWordPressデザイン事例

具体例

※本文内に主張の詳細

4. まとめ

整理した、主張、理由、証拠、具体例をそのまま目次に落とし込むパターンです。

上記の例では、主張と理由、具体例が目次として設定され、証拠は、理由の本文部分で伝えていきます。

重要な一つの主張を伝える場合に、利用しやすいパターンです。

<パターン2>

書き出しで理由・証拠・具体例を伝え本文の目次がすべて主張になるパターン

<p>【仮タイトル】 SEOでアクセスを増加させるための具体策</p>	
<p>【仮書き出し】 良質なコンテンツを作っていくべき なぜなら、そうすれば必ず結果がでるから これから紹介する方法を行えば、これだけの成果が上げられる 例えばこんなデータがある その方法を紹介する</p>	<p>※書き出し内に 主張・理由・証拠・具体例</p>
<p>【本文】</p>	
<ol style="list-style-type: none">1. トップページに設定するキーワードを決める2. カテゴリーページに設定するキーワードを決める3. ロングテールキーワードを調べる4. 記事ページからコンテンツを作る	<p>主張 ※本文内に主張の詳細</p>
<ol style="list-style-type: none">8. まとめ	

本文に入る前の書き出し部分で、一通りの主張、理由、証拠、具体例を提示して、本文は主張のみで構成するパターンです。「確定申告を簡単に済ませる9ステップ」「Wordpressをインストールする手順」等、主張を手順で伝える場合に、利用しやすいパターンです。